

令和5年度 施設関係者評価事業 報告書

2023年度 愛真幼稚園

令和5年度の課題

- ① 子どもたちが喜んで園生活を送る ② 遊びを中心とした充実した保育の展開 ③ 危機管理体制を整える

重点的に取り組む目標	評価項目	評価指標及び評価結果				総合評価	コメント 評価に関する意見等
		基準	職員の目標	取組結果	子どもの姿		
子どもたちが喜んで園生活を送る	4 3 2 1	4	聖書の学びを通して、キリスト教保育の理解を深める	4	感謝の気持ちを持てるようになる	4	A
		3	聖話を読み聞かせる機会をつくる	3	神様の働きに気付く		
		2	日々の礼拝を大切に	2	神様に守られていることを知る		
		1	子どもたち一人ひとりの名前を呼んで挨拶をする	1	喜んで一人ひとりが登園してくる		
あそびを中心とし、充実した保育の展開	4 3 2 1	4	子どもの「個」を見るのではなく、集団の力を引き出す	4	みんなと力を合わせて挑戦する	4	A
		3	子どもたちを承認しながら、充実した時間を過ごす	3	できたことに喜びを感じ、自信を持つ		
		2	あそびであることを意識し、楽しむ	2	やってみようという気持ちを持ち、楽しみながら参加する		
		1	毎日同じ活動を継続的・反復的に行う	1	保育者と一緒に生活していく中で安心感を持つ		
いろいろな体験を体験し、発達を促す	4 3 2 1	4	子どもたちの遊びの中で、興味・関心に応じ、自由に選べる環境を準備する	4	環境としておかれたものからイメージを広げ、自分たちでアイデアを広げて楽しむようになる	3	A
		3	不思議さを感じるものや身近なものなどで興味を引く環境づくりをする	3	興味を持ったことに、触れたり試したりする中で表現する楽しさを知る		
		2	子どもたちと関わる中で、1人ひとりの内面を理解する	2	友だちと気持ちを出し合いながら遊ぶようになる		
		1	職員間で保育の思いを共有する	1	好きな遊びを見つけて集中して遊ぶようになる		
危機管理体制を整える	4 3 2 1	4	園内外の危険箇所や避難路を可視化し共通理解を図る	4	危険な状況(物)を発見したときは近くの大人に伝えるようになる	3	A
		3	避難訓練等を行い、子どもの安全に対する意識を育む	3	避難時の約束や行動がわかり、落ち着いて安全な場に避難できるようになる		
		2	園の道具・用具などの老朽化や破損状態について適切に修繕・管理する	2	安全な過ごし方を知り、怪我が少なくなる		
		1	危機管理マニュアルを折に触れ読み、役割を明確にする	1	活動や遊びのきまりや約束を守る意識を持つようになる		

施設関係者評価委員の方々の総評

- 評価項目や評価指標を設定し、共通理解を計る事で全職員が同じ方向で保育に取り組む事ができている。研修も計画的に行われており、先生方の資質向上につながっていると思う。
- 先生方の「学び～input」と「実践～output」の継続的な繰り返しが、進化し続ける愛に溢れた愛真幼稚園を創ってゆくのだという事を感じた。
- 「子ども達」を主体とした園の思いや教育を知ることが出来た。特に先生方の子ども達に対する向き合い方は素晴らしいと思った。
- 研修会のレポートからは先生方の人としての在り方を学ぶ事が出来た。園外の様々な方との交流活動をされていることもとても良いと思う。
- 毎年回数を重ねるごとに、より質の高い保育を提供されるようになってきている。先生方が自分の思いを素直に表現できている環境も良いです。愛真幼稚園から今後もたくさんの心豊かな子ども達が世の中へ羽ばたいていくことを楽しみにしている。

令和6年度の課題

- ① 子どもたちが喜んで園生活を送る。 ② 遊びを中心とした充実した保育の展開 ③ 家庭と地域の連携

- ① 子どもたちが喜んで園生活を送る。②遊びを中心とした充実した保育の展開。…令和5年度にこの課題に取り組み、職員には大変良い学びとなった。更に次年度の課題としても保育を深めたいとの意見が一致し、令和6年度も取り組むこととなった。
- ③家庭と地域の連携…令和6年度は「家庭と地域の連携」をテーマに福岡県教育課程研究発表を行うことになったので、施設関係者評価事業に於いても令和6年度の課題の一つとした。